

2026年度

## 算 数

( A 2日程 )

1 次の計算をしなさい。

(1)  $66 \div 9 \times \frac{1}{4} \div 22$

(2)  $105 \times \left( \frac{2}{3} + \frac{1}{5} - \frac{1}{7} \right)$

(3)  $8.27 + 6.34 + 4.56 + 15.44 + 13.66 + 11.73$

(4)  $\frac{5}{9} + \frac{5}{3} \times 1\frac{1}{6} - 2\frac{1}{4}$

(5)  $\frac{1}{2 \times 3} + \frac{1}{3 \times 4} + \frac{1}{4 \times 5} + \frac{1}{5 \times 6} + \frac{1}{6 \times 7}$

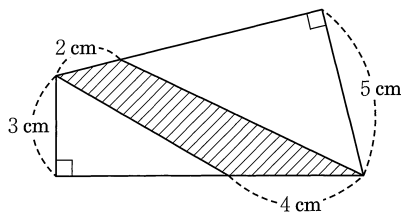
(6)  $\frac{4}{7} \times \left( 0.23 + \frac{13}{25} \right) - \frac{5}{16} \div \left( \frac{6}{25} + 1.01 \right)$

### ◆ 注意

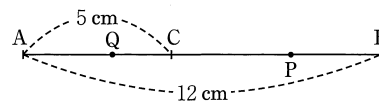
1. 答えはすべて解答用紙に書きなさい。
2. 定規，コンパス，分度器は使ってはいけません。
3. 問題にかかれている図は正確とは限りません。
4. 割り切れない答えになったときは，分数で答えなさい。
5. 分数はこれ以上約分できない形で答えなさい。
6. 円周率は3.14として計算しなさい。

2 次の  にあてはまる数を答えなさい。(6)は漢字1字で答えなさい。

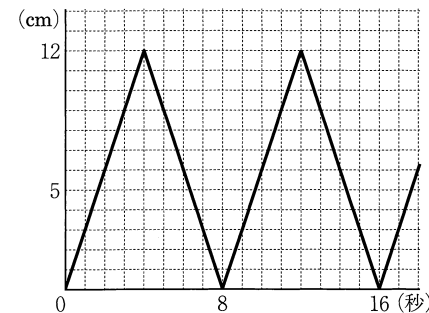
- (1) A, B, Cの3人が一列に並ぶとき、並び方は全部で  通りあります。
- (2) 10%の食塩水200gに水を  g加えると、8%の食塩水ができます。
- (3) 20km離れたA町とB町を往復するのに、行きは時速40km、帰りは時速30kmで進んだところ、帰りは行きよりも  分長くかかりました。
- (4) 去年は80円だった消しゴムが、今年は昨年より3割5分値上がりしました。去年は81個買った金額で、今年はその消しゴムが  個買えます。
- (5) 兄と弟が最初に持っていた折り紙の枚数の比は3:2でした。それぞれ3枚ずつ使ったので、兄と弟の持っている折り紙の枚数の比は5:3になりました。兄が最初に持っていた折り紙は  枚です。
- (6) 2026年4月4日は土曜日です。2026年7月19日は  曜日です。
- (7) 百の位がA、十の位がB、一の位がCの数をABCのように表します。  
 $AA7 \times BB7 = BBCAAA$  となるとき、Cにあてはまる1けたの整数は  です。
- (8) 右の図の斜線部分の面積は   $\text{cm}^2$  です。



3 (図1)のような直線AB上に点Cがあります。2点P, QはAを同時に出発し、移動します。点PはAB間を秒速3cmの速さで往復します。点QはAC間を秒速1cmの速さで移動し、Cに到達したとき、点Pと重なったときに進む方向を変えます。(図2)は、点PがAを出発してからの時間と、APの長さの関係を表したものです。以下の問いに答えなさい。



(図1)



(図2)

- (1) 2点P, Qが進む方向を初めて変えたのは、それぞれ出発から何秒後ですか。
- (2) 点Qが点Pと初めて出会うのは、出発から何秒後ですか。
- (3) 点QがAに初めて戻ってくるまでに、点Qの進む方向は何回変わりましたか。
- (4) 点QがAに初めて戻ってくるのは、出発から何秒後ですか。
- (5) 点QがAに初めて戻ってくるまでに、点Qが右向きに進んだ道のりの合計と、左向きに進んだ道のりの合計はそれぞれ何cmですか。

4 AさんとBさんが、次のルールに従って、石取りゲームをします。

2人の会話を読んで、以下の問いに答えなさい。

ルール

- ① 石を交互に取る。
- ② 1回に取れる石の個数は1個から5個までとする。
- ③ 最後の1個を取った人を負けとする。

A：最初に石が  個あるね。

B：私が先に石を取るね。3個にするわ。

A：じゃあ、ほくも3個取るよ。

B：次は5個にしようかな。

A：ほくは1個にするよ。

B：次は2個取るね。

A：ほくが4個取ると…。

B：あ、最後に1個だけ残ってる。私の負けか。

A：実は、このゲームには必勝法があるんだ。

後から石を取る人がある取り方をすると、必ず勝てるんだよ。

B：どうやるの？

A：Bとほくが取った石の個数の1回目、2回目、3回目のそれぞれの合計に注目してみて。

B：それぞれの石の合計は  個になっていて…。

A： =  × 3 +  になるから、Bが最後の1個を取ることになるんだよ。

(1)  ～  にあてはまる数を答えなさい。

(2) 次のうち、後から石を取る人が必ず勝つことができる石の個数をすべて選び、解答用紙に書かれた数を○で囲みなさい。

23      31      48      125      217

(3) 次の  にあてはまる数を答えなさい。

石が65個がある場合、先に石を取る人が勝つには最初に  個取ればよい。

1	(1)	(2)	(3)
	(4)	(5)	(6)

2	(1)	(2)	(3)	(4)
	(5)	(6)	(7)	(8)

3	(1) P 秒後	Q 秒後	(2) 秒後	(3) 回
	(4) 秒後	(5) 右向き cm	左向き cm	

4	(1) ア	イ	ウ
	(2) 23    31    48    125    217	(3)	

↓ここにシールを貼ってください↓



2612300